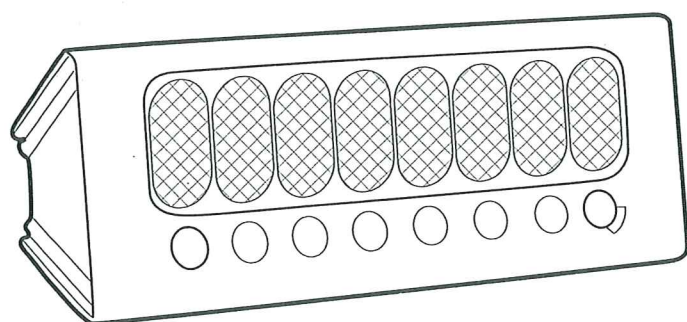


コンパクトセラミックファンヒーター

品番 **FX-302W****取扱説明書**

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に「取扱説明書」を最後までよくお読みください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保存してください。

**も く じ**

●安全上のご注意	2
●ご使用にあたってのお願い	4
●各部の名称	6
●使いかた	7
電源の入れかた	7
・オートパワーオフについて	7
設置方向について	8
電源の切りかた	8
●お手入れと保管	9
お手入れのしかた	9
・本体のお手入れ	9
・フィルターのお手入れ	10
保管のしかた	10
●消耗部品について	11
●修理を依頼される前に	11
●仕様	12
●保証とアフターサービス	12



家庭用

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源、電圧が異なりますので使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)



安全上のご注意

ご使用の前に、必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。









*ここに示した注意事項は、セラミックファンヒーターを安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』と『注意』に区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。









図記号の意味と例

	○記号は、「してはいけないこと」を意味しています。 図の中に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、「しなければならないこと」を意味しています。 図の中に具体的な指示内容(左図は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。










警告

 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止	本体にタオルやふとんなどを掛けて使用しない 過熱して火災の原因になります。
 禁止	幼児の手の届く範囲で使用しない 感電・やけどの原因になります。	 禁止	ふとんやカーテンなど可燃物の近くでは使用しない 過熱して火災の原因になります。
 禁止	温風吹出口や吸気口のすきまにピンや針金などの異物を入れない 感電やけが、火災の原因になります。	 使用禁止	衣類の乾燥など、暖房以外の目的で使用しない 過熱して火災の原因になります。
 使用禁止	電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。	 使用禁止	洗濯物や衣類などを本体の上に吊るしたり干したりしない 過熱して火災の原因になります。
 分解禁止	改造はしない。また、修理技術者以外の人、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 (→12 ページ参照)	 プラグを抜く	お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く 感電やけが、やけどの原因になります。
		 プラグを抜く	異常時(こげくさいなど)は、運転を停止して差し込みプラグを抜く 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→12 ページ参照)

⚠ 警告

 接触禁止	<p>使用中や使用直後に温風吹出口周辺にさわったり顔を近づけたりしないやけどの原因になります。</p>	 禁止	<p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>本体に乗ったり傾けたりしないけがの原因になります。</p>	 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>交流 100V 以外では使用しない 火災・感電の原因になります。</p>	 禁止	<p>スプレー缶など(殺虫剤・ヘアスプレーなど)を本体の近くに置かない 引火性の危険物(ガソリン・シンナーなど)の近くでは使用しない 爆発や火災の原因になります。</p>
 プラグを抜く	<p>就寝時は必ず電源を OFF にし、また外出するときは必ず電源の差し込みプラグをコンセントから抜く けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>		

⚠ 注意

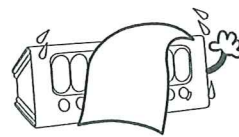
 プラグを持って抜く	<p>差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く コードが劣化してショートや発火の原因になります。</p>	 禁止	<p>不安定な場所には置かない 転倒してけがややけどの原因になります。</p>
 プラグを抜く	<p>使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>	 コンセント 単独使用	<p>定格 15A 以上のコンセントを単独で使う また、延長コードを使用する場合は定格 15A 以上の規格品を使う 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火の原因になります。</p>
 禁止	<p>使用中や使用直後はお手入れをしない 高温部にふれ、やけどの原因になります。</p>	 プラグの点検	<p>ときどきは電源コンセントやプラグの点検を コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。 ◆思わぬ事故を防ぐために・・・ ●コンセントの周りにほこりをためないようにときどき掃除をする。 ●差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。 ●コンセントや差し込みプラグに異常がないか確かめる。</p>
 禁止	<p>人体の同じ部位に長時間使用しない やけどや低温やけどの原因になります。</p>		
 禁止	<p>犬や猫などのペットの暖房用には使用しない ペットが本体を倒したり電源コードをきずつけたりして火災の原因になります。</p>		
 禁止	<p>使用中に温風吹出口にふれたり、持ち運んだりしない。 やけどの原因になります。</p>		

ご使用にあたってのお願い

故障などを防ぐために、必ずお守りください。

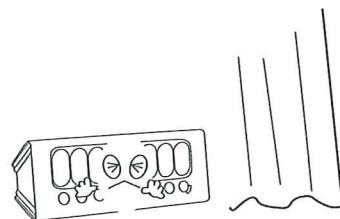
温風吹出口をふさがない

カーテンやタオルなどで温風吹出口をふさぐと、発火・故障の原因になります。



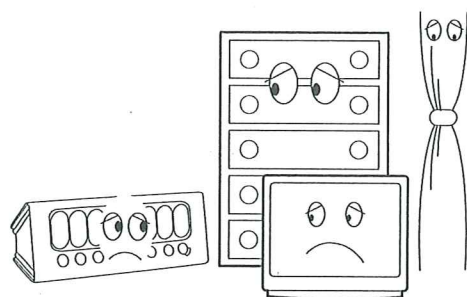
カーテンなど燃えやすいものの近くでは使用しない

過熱して発火の原因になります。



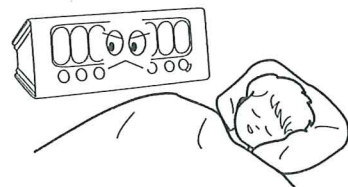
家具や壁、家電製品などの近くで使用しない

温風を家具や壁、家電製品などに長時間あてると、変色や変形、故障の原因になります。



就寝時には使用しない

就寝中に本体にふれると火災ややけどの原因になります。



衣類の乾燥など暖房以外の目的で使用しない

過熱して発火の原因になります。

本体の近くで可燃性スプレーを使用しない

引火や爆発の原因になります。

本体にタオルやふとんなどを掛けて使用しない

過熱して発火の原因になります。

人体の同じ部位に長時間使用しない

長時間同じ部位に温風をあて続けるとやけどや低温やけどの原因になります。

・低温やけどとは

心地よく感じる程度（体温より少し暖かい温度）でも皮膚の同じ部分を長時間温めると発生するやけどのことです。

エアーフィルターを取り付けずに使用しない

故障の原因になります。

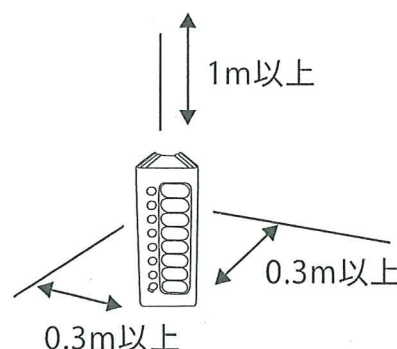
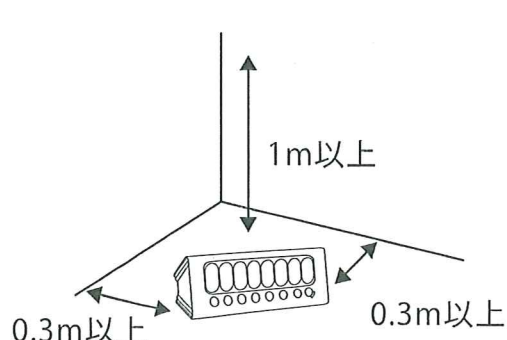
保管・収納時は本体が十分に冷めていることを確認する

余熱がある状態で保管・収納すると火災の原因になります。

適した設置場所

- 壁や家具・パソコンや家電製品・精密機器などから離れたところで、人が容易に手をふれない水平で安定した場所
- 吹出口から出る温風をさえぎるようなものがないところ
- 下図の範囲に障害物がないこと

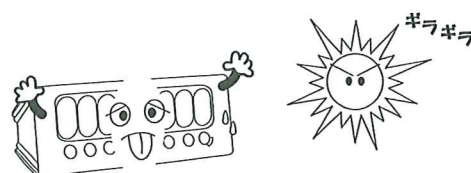
ヒーターの熱により火災などの原因になります。



次の場所では使用しない

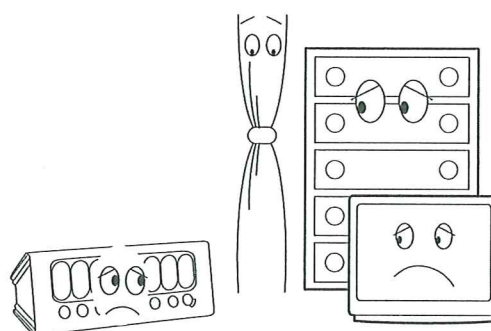
直射日光が当たる場所

変形・変色することがあります。



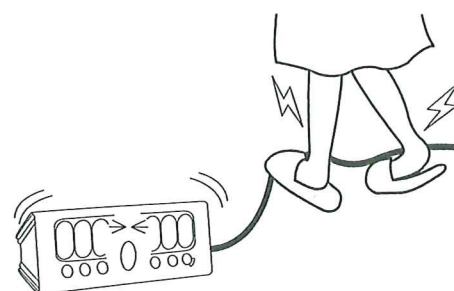
家具や壁、家電製品などの近く

温風を家具や壁、家電製品などに長時間あてると、変色や変形、故障の原因になります。



人がよく通るところ

ぶつかったり、電源コードに引っかかると、本体が倒れ、やけどしたり、故障の原因になります。

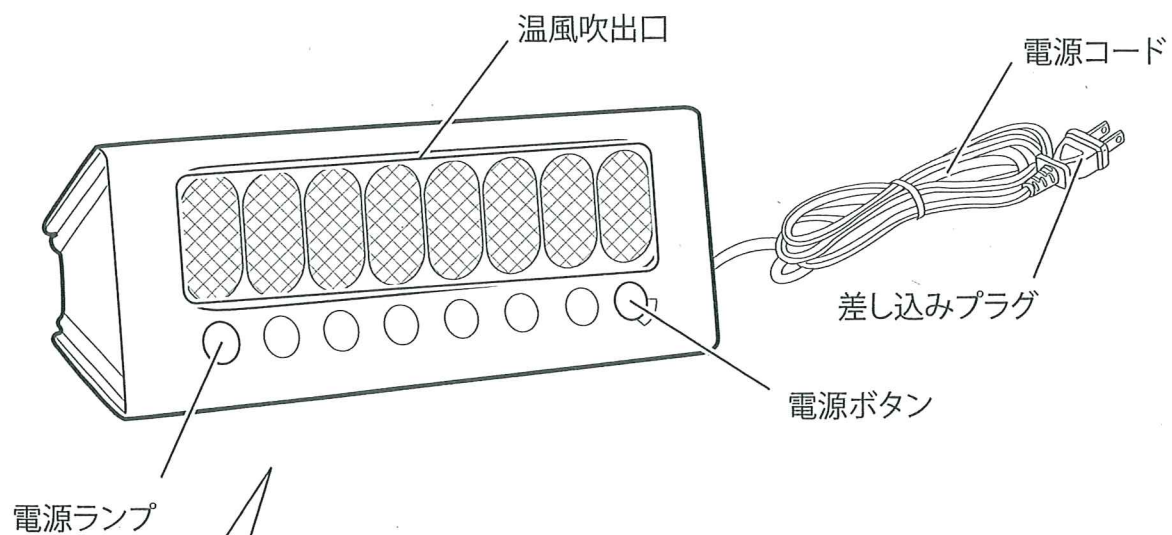


多湿で水がかかる恐れがあるところ

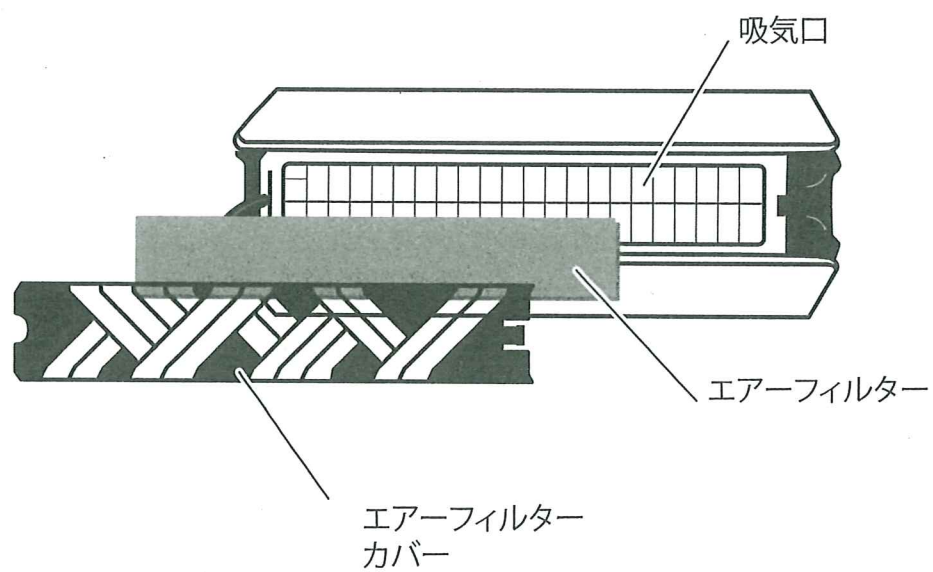
感電・故障・火災の原因になります。

各部の名称

本体



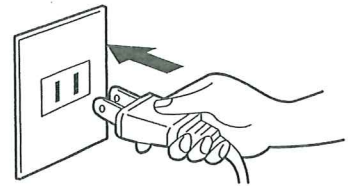
背面



使いかた

電源の入れかた

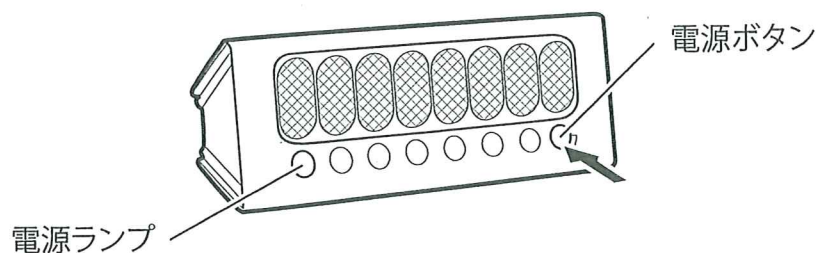
- 1 差し込みプラグをコンセント（交流 100V）に確実に差し込みます。



- 2 電源ボタンを長押し（約 2 秒間）* して「入」にします。

●電源ランプが点灯し温風が出ます。

* 電源が「入」になった後、そのまま電源ボタンを押し続けていると、約 5 秒後に電源が「切」になります。（そのまま電源ボタンを押し続けても電源は「入」になりません）このような場合は、一旦電源ボタンから手を放して再度電源ボタンを長押し（約 2 秒間）して「入」にしてください。



注意 使用中や使用直後は本体を持ち運んだり傾けたり倒したりしない
高温部にふれてやけどの原因になります。

転倒安全スイッチについて

この製品は「転倒安全スイッチ」を内蔵しています。この装置は、動作中の製品が転倒したとき、安全のためすぐに通電を止め、自動的に電源を「切」にするものです。

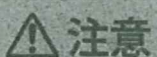
本体に衝撃が加わったり、転倒した場合は、この装置が働きます。

再度、運転を開始する場合は、本体を使用できる元の状態に戻してから、再度電源ボタンを長押し（約 2 秒間）して電源を「入」にしてください。

オートパワーオフについて

この製品は、安全のためオートパワーオフ機能を内蔵しています。約 4 時間の連続運転をすると自動的に電源が「切」になり運転がとまります。

続けて使用する場合は、電源ボタンを長押し（約 2 秒間）して「入」にしてください。

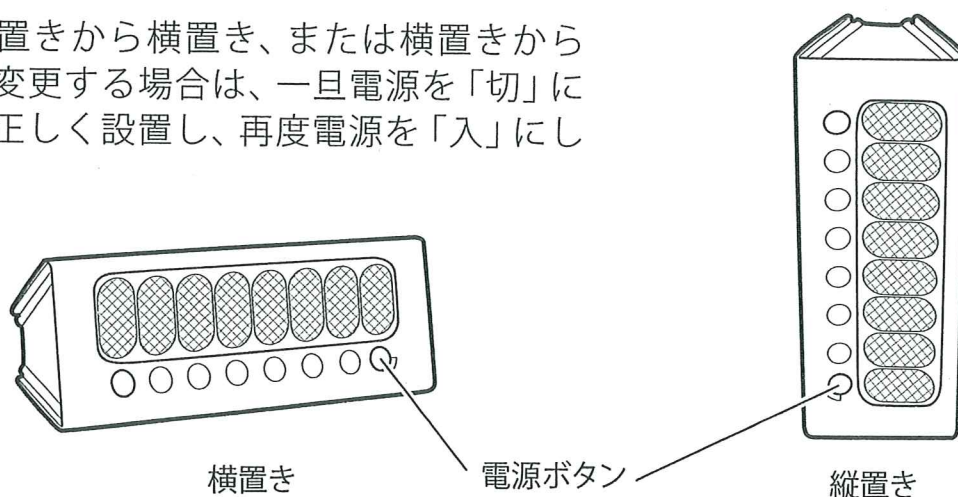


注意 就寝時に使用しない
就寝中に本体にふれると火災ややけどの原因になります。

設置方向について

本体の設置方向は、図のような2通りのみで
ご使用ください。

本体を縦置きから横置き、または横置きから
縦置きに変更する場合は、一旦電源を「切」に
してから正しく設置し、再度電源を「入」にし
ます。



⚠ 注意

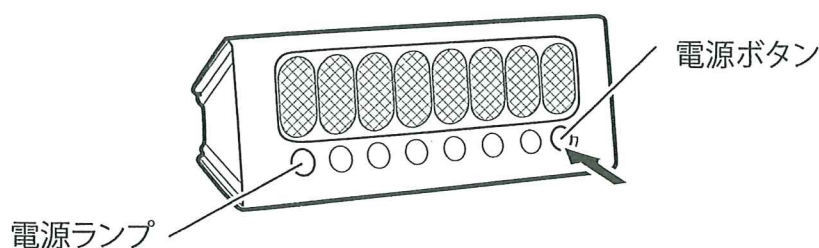
運転中に設置方向を変更しない

電源を「切」にし、十分に冷めたことを確認してから設置方向を変えてくだ
さい。高温部にふれてやけどや故障の原因になります。

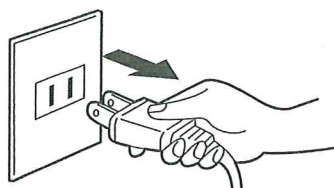
電源の切りかた

1 電源ボタンを押して「切」にします。

●電源ランプが消灯し温風が止まります。



2 差し込みプラグをコンセントから抜きます。



⚠ 注意

使用中や使用直後は本体を持ち運んだり置き方を変更しない
高温部にふれてやけどの原因になります。

お手入れと保管

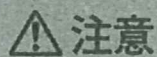
お手入れのしかた

本体の丸洗いはしないでください。



警告

お手入れの際は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



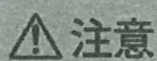
注意

使用中や使用直後はお手入れをしない
高温部にふれてやけどの原因になります。

本体のお手入れ

十分に冷めていることを確認してから、本体外側をお手入れしてください。

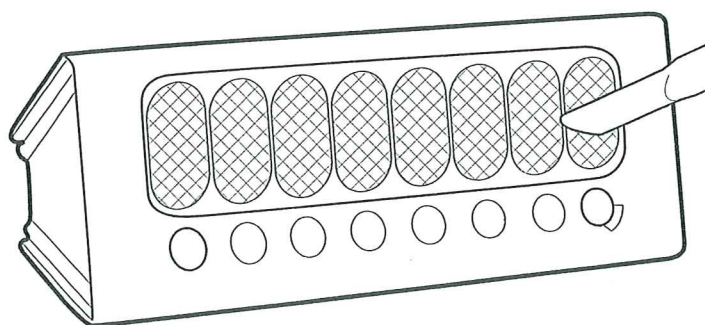
- 1 水を浸してよくしぼったやわらかい布でふき取ります。



注意

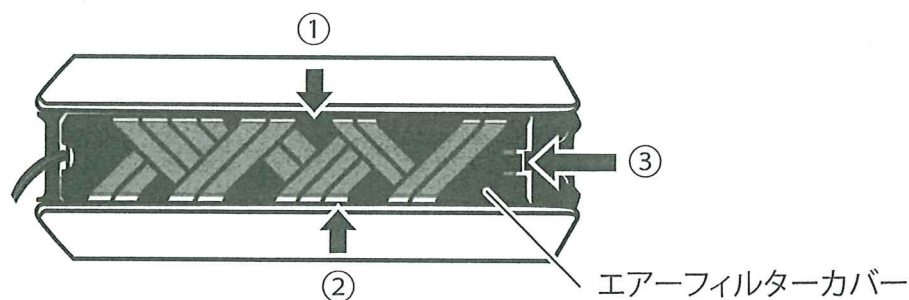
シンナー・ベンジン・アルコール・ミガキ粉などは使用しない
故障の原因になります。

- 2 温風吹出口周辺のほこりを掃除機で吸い取ります。

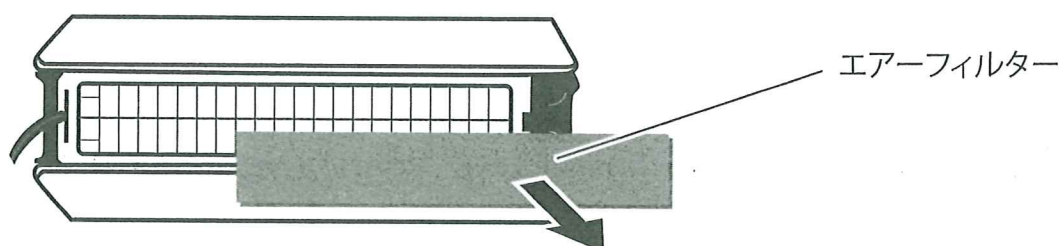


フィルターのお手入れ（週に1回以上）

- 1** エアーフィルターカバーを図のように押して取り外します。
図のように3カ所のフックで固定されていますので、①と②をつまむようにして、③を押しながら取り外します。



- 2** エアフィルターを取り外します。



- 3** エアフィルターカバー・エアフィルターを水洗いします。
エアフィルターは水で軽く押し洗いし、水をよく切ってかげ干ししてください。



注意

ドライヤーなどの熱風で乾燥させない
変形や変色の原因になります。

- 4** エアフィルターを取り付け、エアフィルターカバーを元の通り取り付けます。

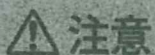


注意

エアフィルターを取り付けずに運転しない
故障の原因になります。

保管のしかた

本体が十分に冷めていることを確認してから本体をポリ袋などで包んでもとの梱包ケースなどに入れて、湿気の少ない所に保管してください。



注意

収納する前に本体が十分に冷めていることを確認してください
余熱による火災の原因になる場合があります。

消耗部品について

種 別	名 称	品 番
消耗部品	エアーフィルター	EX-0542-00

修理を依頼される前に



警告

修理技術者以外の方は分解したり修理をしない

火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

故障かな？と思ったときは

「故障かな？」と思ったときは、次の点をお調べください。

このようなとき	お調べいただくこと	なおしかた	参照ページ
温風がでない (電源ランプが点灯しない)	差し込みプラグがコンセントに差し込まれていますか？	差し込みプラグをしっかりと差し込んでください。	7 ページ
	電源ボタンを 2 秒以上長押ししましたか？	電源ボタンを 2 秒以上長押ししてください。(誤って電源ボタンに触れても「入」にならないようになっています)	7 ページ
	安定した水平な場所に正しく置かれていますか？	設置場所をご確認ください。	5 ページ
	置き方が間違っていないですか？	正しい置き方で設置し、再度電源を「入」にしてください。	8 ページ
途中で温風が止まった	4 時間以上、連続して使用していませんか？	オートパワーオフ機能によるものです。再度電源を「入」にしてください。	7 ページ
	衝撃が加わりませんでしたか？	衝撃により転倒安全スイッチが機能しました。再度電源を「入」にしてください。	7 ページ
	置き方を変更しませんでしたか？	転倒安全スイッチが機能しました。再度電源を「入」にしてください。	7 ページ
本体を振るとカタカタ音がする	内蔵されている転倒安全スイッチの音です。	故障ではありません。	7 ページ

修理サービスを依頼される場合は「保証とアフターサービス」をご覧ください。(→12 ページ参照)

仕様

品番	FX-302W	外形寸法	250 (W) × 120 (D) × 100 (H) mm
電源	AC100V 50-60Hz	質量	1.2Kg
消費電力	180W	安全装置	転倒安全スイッチ 温度ヒューズ：77℃ サーモスタット：65℃
設置形式	横置き／縦置き	電源コード長さ	1.8m

保証とアフターサービス

- この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理は・・・
販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー 八潮サービスセンター

〒340-0801 埼玉県八潮市八条1477 (名鉄運輸 八潮営業所内)

TEL.048-933-3388 / FAX.048-933-3372

営業日 月曜～金曜 (但し、祝日は除きます。)

お電話受付時間 9:30～17:00

愛情点検

長年ご使用のファンヒーターの点検を!



このような症状はありませんか？

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐさまご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。



株式会社 シー・シー・ピー

本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

大阪支店：〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-8-14 肥後橋SKビル4階

TEL. (03)5806-3507(ダイヤルイン)

TEL. (06) 6444-2122 (代)